

学生  
募集

# 栃木県農業大学校

未来の農業 君の手で!

## 令和5(2023)年度 栃木県農業大学校学生募集

### 農業生産学部

農業総合学科  
畜産学科

#### ○推薦入学試験

募集期間 令和4年9月1日(木)~9月20日(火)  
試験日 令和4年10月19日(水)  
合格発表日 令和4年11月2日(水)

#### ○一般入学試験《前期》

募集期間 令和4年11月7日(月)~11月21日(月)  
試験日 令和4年12月11日(日)  
合格発表日 令和4年12月21日(水)

#### ○一般入学試験《後期》

募集期間 令和5年1月16日(月)~2月6日(月)  
試験日 令和5年2月16日(木)  
合格発表日 令和5年2月27日(月)

### 農業経営学部

いちご学科

#### ○一般入学試験

##### 【第1回】

募集期間 令和4年6月6日(月)~7月4日(月)  
試験日 令和4年7月24日(日)  
合格発表日 令和4年8月4日(木)

##### 【第2回】

募集期間 令和4年10月17日(月)~11月21日(月)  
試験日 令和4年12月11日(日)  
合格発表日 令和4年12月21日(水)

##### 【第3回】

募集期間 令和5年1月16日(月)~2月6日(月)  
試験日 令和5年2月16日(木)  
合格発表日 令和5年2月27日(月)

◆農業生産学部の一般後期試験については、一般前期試験までに合格者が定員に達した場合、実施しないことがあります。

◆農業経営学部の一般入学試験【第3回】については、【第2回】までに合格者が定員に達した場合、実施しないことがあります。

〒321-3233 栃木県宇都宮市上籠谷町1145-1

TEL 028-667-0711

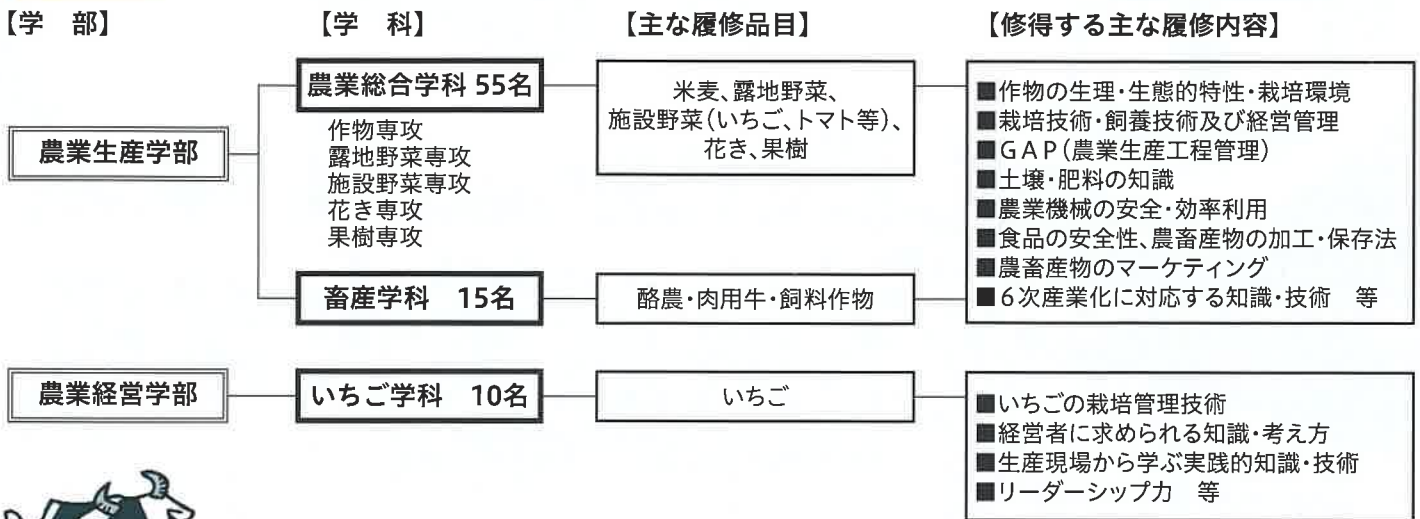
ホームページは「栃木 農大」で検索



次代の本県農業を担う資質の高い青年を養成するため、農業に関する専門性の高い知識や技術の修習に向けた実践的な教育を行います。

# 令和5(2023)年度入学生 栃木県農業大学校学生募集のご案内

## 募集人数等



## 学生生活

各種の行事があり、学生生活に変化と潤いを与え、自主性や創造性を養います。

- 寮生活 (農業生産学部1年生のみ)
- 校外学習 (専門分野の視察・研修)
- 先進的経営体実習 (県内先進農家等)
- サークル活動、スポーツ大会、農大祭など

## 資格取得

- 家畜人工授精師 (畜産学科のみ)
- 危険物取扱者 (乙種第4類・丙種)
- 日本農業技術検定 (1～3級)
- 日本語ワープロ検定 (日検初段～4級)
- 英語検定 (準2級～3級)
- 大型特殊・けん引免許 (農耕車に限る)
- 農業機械士
- 毒物劇物取扱者 (一般・農業用品目)
- 情報処理技能検定 (日検1～4級)
- 商業簿記検定 (日商3級～4級)
- ▲フォークリフト運転技能
- ▲アーク・ガス溶接技能 等 ※ ▲は校外受講



## 出願期間・試験実施日・合格発表

○農業生産学部 (農業総合学科・畜産学科)

| 試験区分   | 出願期間                            | 試験実施日                             | 合格発表                |
|--------|---------------------------------|-----------------------------------|---------------------|
| 推薦入学試験 | 令和4(2022)年9月1日(木)～同年9月20日(火) 必着 | 令和4(2022)年10月19日(水)               | 令和4(2022)年11月2日(水)  |
| 一般入学試験 | 前期                              | 令和4(2022)年11月7日(月)～同年11月21日(月) 必着 | 令和4(2022)年12月11日(日) |
|        | 後期                              | 令和5(2023)年1月16日(月)～同年2月6日(月) 必着   | 令和5(2023)年2月16日(木)  |

○農業経営学部 (いちご学科)

| 試験区分   | 出願期間 | 試験実施日                              | 合格発表                |
|--------|------|------------------------------------|---------------------|
| 一般入学試験 | 第1回  | 令和4(2022)年6月6日(月)～同年7月4日(月) 必着     | 令和4(2022)年7月24日(日)  |
|        | 第2回  | 令和4(2022)年10月17日(月)～同年11月21日(月) 必着 | 令和4(2022)年12月11日(日) |
|        | 第3回  | 令和5(2023)年1月16日(月)～同年2月6日(月) 必着    | 令和5(2023)年2月16日(木)  |

## 試験科目

○農業生産学部 (農業総合学科・畜産学科)

|        |                    |
|--------|--------------------|
| 推薦入学試験 | 小論文 面接             |
| 一般入学試験 | 筆記試験 (国語総合、数学Ⅰ) 面接 |

○農業経営学部 (いちご学科)

|        |                    |
|--------|--------------------|
| 一般入学試験 | 小論文 筆記試験 (一般教養) 面接 |
|--------|--------------------|



## 経 費

- 入学試験料 4,400円
- 入学料 5,650円 (令和4年度参考)
- 授業料 124,800円 (令和3年度参考)
- その他 寮費、教材費、校外学習費等

## 問合せ先

栃木県農業大学校学生課 ☎028-667-0711

ホームページQRコード



# 栃木県農業大学校 キャンパスガイド 2022



【教育目標】

優れた農業経営者等を育成するため、専門性の高い知識、技術や経営管理能力が修得できるよう、栽培や飼養管理及び経営管理等に関する講義・実験と実習の履修時間を概ね50:50の割合で実施し、また仲間づくりや責任感・協調性を育むため、農業生産学部1年次を全寮制としています。

農業生産学部

農業総合学科

■作物専攻 水稲・麦・豆類等

水田センサーなどICT技術を活用した水稲栽培や麦、大豆等の水田農業経営に取り組んでいます。

■露地野菜専攻 ねぎ・たまねぎ等

水田での機械化一貫体系による露地野菜の栽培など、収益性の高い土地利用型農業経営に取り組んでいます。

■施設野菜専攻 いちご・トマト等

いちごは、「スカイベリー・とちあいか」など県が開発した品種を取り入れ最新の栽培技術を学んでいます。

トマトは、次世代型最先端(高軒高)ハウスで促成長期栽培や養液施設で促成栽培に取り組んでいます。

■花き専攻 シクラメン・あじさい等の鉢物、きく、カーネーション、ゆり等の切り花

花きハウスに省エネルギー対策として「地中熱ヒートポンプシステム」を導入しています。県が開発した新品種の栽培を積極的に取り組んでいます。

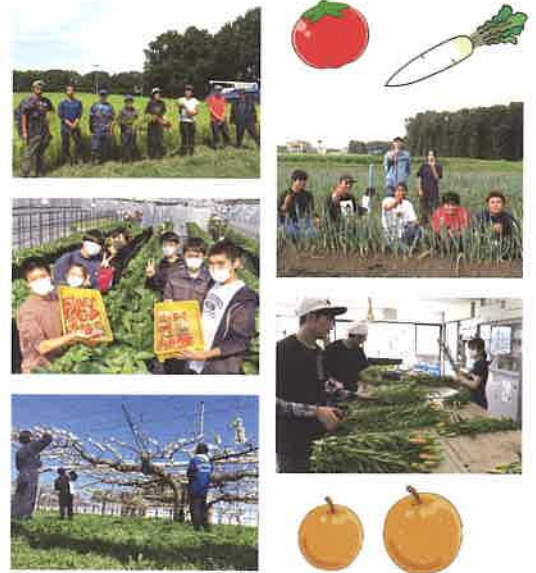
■果樹専攻 なし・ぶどう・りんご等

梨のグローバルG.A.P.の認証に加えて、なし及びぶどうの「根圏制御栽培」に取り組んでいます。

畜産学科

■酪農・肉用牛

ICT技術を駆使した新牛舎(ドリーム牛舎)を活用して、乳用牛及び肉用牛の飼養管理や人工授精・飼料作物栽培等、魅力的な畜産経営を学んでいます。



農業経営学部

いちご学科

優れた技術と高い経営能力を持ち、将来地域のリーダーとなるいちご経営者を目指す農業者育成のため、ICT活用による最先端の栽培技術を活用したいちご栽培技術や、経営者に求められる知識の修得、先進的いちご農家での実践的な実習等、最新の栽培技術と知識を学びます。



「各学科共通」

- GAP(農業生産工程管理)についての知識・実践力を修得します。
- 作物の生理・生態的特性や栽培環境を理解し、栽培技術及び経営管理の為の知識・技術を修得します。
- 作物の生産性を考慮した土壌及び肥料の知識を修得します。
- 食品の安全性や農畜産物の加工法・保存法などの知識を修得します。
- 農畜産物のマーケティング等に関する知識を修得します。
- 農業機械の安全・効率利用に関する知識・技術を修得します。
- 自ら生産した農畜産物を加工まで学習させ、6次産業化に対応できる知識・技術を修得します。



民間との連携による教育の充実

【学校法人三友学園との連携協定】

食の専門家の育成を目指す学校法人三友学園と連携し、相互に実習などを実施する他、学校祭・学園祭に出店しています。

【農機メーカー等との連携協定】

農機メーカー及び全国農業協同組合連合会栃木県本部と連携して、最新の農業機械の操作や安全対策の研修等を行っています。



三友学園での加工実習



農機メーカーの提供でGPS搭載の田植機の実演

## 次世代型園芸人材育成施設

「園芸大国とちぎづくり」の一翼を担う意欲ある人材の育成を図るため、先端技術を用いた園芸の育苗施設をはじめ、機械化一貫体系による露地野菜の生産を実践的に学ぶことができる教育環境を整備しています。



## グローバルG.A.P.認証の取得

次代の農業経営者に必須であるG.A.P.（農業生産工程管理）教育の強化のため、平成29年11月に国際的な認証制度であるグローバルG.A.P.の認証を露地梨で取得しました。全国の県立農業大学校におけるグローバルG.A.P.の認証取得は、新潟県（水稲）、埼玉県（さつまいも）に次いで3番目の取り組みとなります。認証継続6年目です。



GLOBALG.A.P.  
GGN 4059883186253

## ドリーム牛舎での飼育管理



畜産教育の充実を図るため、新しい畜産教育施設「ドリーム牛舎」を平成30年3月に整備しました。ドリーム牛舎はICT等の先端技術を活用した最新式の家畜管理施設で、乳用牛と肉用牛を一体的に飼養できる複合型牛舎です。

監視カメラや繁殖・分娩管理機器等により、情報通信技術を活用して牛舎にいても発情や分娩の状況を確認できます。

畜産に「夢」を持った学生がたくさん入学し、ドリーム牛舎で様々な技術を学べるよう、教育内容も充実させています。



## 次世代型トマト(高軒高)ハウスでの栽培管理

高軒高ハウスは、ハイワイヤー栽培によるトマトの促成長期栽培が可能で、高収量が見込める先進的なハウスです。

ICT技術を活用した複合環境制御やスマートフォン等による栽培環境データの把握が可能で、学生・研修生は先進的な栽培技術を学ぶことができます。



## 研 修

【研修方針】 農業の担い手を目指す意欲ある者を対象として、農業経営に必要な基礎的知識や専門的な栽培技術の研修と、経営の高度化を目指す農業経営者を対象として、ビジネスプランニング等資質の向上を図るための研修を行います。また、農業機械の技術者養成のための研修を行います。

### ■ 就農準備校「とちぎ農業未来塾」

農業経営に必要な基礎的知識や専門的な栽培技術の研修

| コース          | 内 容   | 研修期間(日数)             | 研修曜日                   |
|--------------|---|----------------------|------------------------|
| 就農準備<br>基礎研修 | 農業経営や栽培技術の基本的内容を中心とした講義、実習、現地視察等                | 4月～1月(30日)           | 土曜日                    |
|              |   | 4月～1月(30日)           | 木曜日                    |
| 就農準備<br>専門研修 | いちご・施設野菜・露地野菜・果樹の農業経営・栽培技術の専門的内容に関する講義、実習、現地視察等 | Iコース<br>4月～3月(100日)  | 月・水・金曜日                |
|              |   | IIコース<br>4月～3月(180日) | 月・水・金曜日<br>火・木曜日(現地実習) |



### ■ 先進的農業経営者養成研修「とちぎ農業ビジネススクール」

需要に即した商品づくりや、農業者自らが販路を切り拓くなど経営の高度化を目指す農業者を対象に実践的な研修を行い、本県農業をリードする先進的な農業経営者を育成する



### ■ 農業機械研修

農業機械を計画的・効率的かつ安全に利用できる技能者を養成するための研修

- ・ 農業機械研修 (前期) 農業機械士の資格を取得できます。
- (後期) けん引免許を取得できます。

## 在校生から



### 「計画を立て研究する！」

石井 大翔 農業経営学科 2年

私が専攻する畑作は、土地利用型作物である麦・大豆を中心に、そばや小豆の栽培にも挑戦しています。一人一人が試験計画を立て、基本的な栽培を学びながら機械による作業や生育・収量及び品質・食味などの調査を行っています。  
私は食用大麦に興味があったので、炊飯後の褐変が少ない「とちのいぶぎ」と褐変が少ないことに加え水溶性食物繊維が高いもち性の「もち絹香」を栽培し、特性の把握、収量や品質における優位性を研究しました。  
栃木県で育成された水稲と麦を栽培した農業経営を目指したいと思います。

### 「おいしいいちごを作る！」

後藤 俊介 農業総合学科 施設野菜専攻1年

私は施設野菜専攻でいちごを学んでいます。実習ではハウス管理や収穫・パック詰めなどの練習など栽培から出荷まで一連の作業を行っています。また、卒論課題として間欠冷蔵技術を研究しています。これは予冷庫を活用した花芽分化促進技術で新品种の「とちあいか」で調査しています。これからも研究成果に基づきいちご管理を学び、おいしいいちごを提供できるよう努力していきたいと思っています。



### 「実習で主体性と応用力が身につく！」

鈴木 萌 農業総合学科 花き専攻1年

私は農業高校で培った知識をさらに深めたいと、農大の花き専攻に入学しました。農大は専攻実習の時間が多く、実践的な農業を学ぶことができます。また、座学では実際に実物を見て学ぶことができるためわかりやすく、先生も親身になって教えてくれます。実習では主体性、そして応用力が身につきます。実習内容は花の栽培管理だけでなく、栽培に必要な様々な設備なども自分たちで作り上げるなど多岐にわたり、大変な作業も多いのですが、同じ専攻のメンバーと協力し、品質の良い花の生産に向けて努力しています。卒業論文では、「音と植物の関係性」について研究する計画です。

### 「大変な作業もみんなでやり遂げた！」

小島 郁哉 園芸経営学科 果樹専攻2年

果樹専攻では学生みんなで一緒に作業をする実習が多く、ほ場管理作業などを協力してやっています。ナシやリンゴの受粉に摘果、ブドウの新梢誘引や摘粒など、果樹栽培では適期に終えなければならない管理作業があり、短期間に作業を完了するためにみんなで協力して取り組んでいます。

卒業論文ではナシの品質向上の研究に取り組んでいます。試験区の設定や、調査・集計などを経験しました。栽培管理やほ場管理を学ぶのはもちろん、仲間と協力して物事に取り組むことなど、卒業後の人生にも役立つことをたくさん学んでいます。



### 「農大は、自分が成長できる場所！」

直井 隆騎 畜産学科 1年

私は、高校で学んだ畜産の知識や技術をもっと高めたいと思い、農大に入学しました。農大の牛舎は構造や付属機械などが高校とは違い、最初は戸惑いましたが、実習の時間がとても充実しています。今では、基本的な飼養管理は難なくこなせるようになりました。牛たちに囲まれて行う実習はやりがいがあります。

また、農大では、家畜人工授精師や農業機械免許の他、簿記や情報処理関係など様々な資格が取得でき、自分が成長できる環境が用意されています。そして、何より友人と共に過ごす寮生活が楽しいです。将来への不安もありますが、学生生活を楽しみながら、たくさんの知識や技術を習得していきたいと思っています。

## [学部生の経費・特典・進路等]

### 経 費 等

- 入学金 5,650円
- 授業料 年額 124,800円
- その他の経費 教科書代、校外学習費、寮生食費(1年)、学生自治会費、後援会費等  
(学部学科により該当しない経費も含まれています。)  
1年 年間 約 400,000円 2年 年間 約 120,000円
- その他
  - ・ 本校在校生は、日本学生支援機構等の奨学金制度、就学支援制度、母子寡婦福祉資金貸付制度の支援対象となります。
  - ・ 本校は、栃木県が認める次世代農業人材投資事業(準備型)の研修機関であり、本校在校生のうち、新規就農希望者(雇用就農を含む)で一定の要件を満たす者は、最長2年間、原則、年間最大150万円の給付対象となります。

### 特典及び各種資格の取得

- 1 卒業生には、専門士(農業専門課程)の称号が付与されます。
- 2 本科の卒業見込者は、4年制大学の3年次への編入学の受験資格が得られます。
- 3 卒業生は、人事院規則等の規定では、短大2卒と同等に取り扱われることとなります。
- 4 在学中に次の資格免許取得支援のための授業を行います。

#### 全学科共通

- 農業機械士 ● 大型特殊(農耕車)免許 ● けん引(農耕車)免許

#### 畜産経営学科

- 家畜人工授精師

#### 資格取得教養講座

- 毒物劇物取扱者(一般・農業用品目) ● 危険物取扱者(乙種第4類・丙種)
- 日本語ワープロ検定(日検2級~4級) ● 文書デザイン検定(日検2級~3級)
- 情報処理技能検定(日検3級~4級) ● 簿記(日商簿記検定3~4級)

#### 校外受講の斡旋

- フォークリフト運転技能 ● アーク・ガス溶接技能

### 進 路 令和3(2021)年度卒業生(68名)

(令和4(2022)年3月8日現在)



- 即就農・研修後就農 10名 (農経3 野菜4 果樹3)
- 雇用就農先 (有)アグリしおや、(株)エネ創エナジーファーム事業部、いちごの里めぶきファーム いちごゆめファーム全農、(株)栃の木食品、富士食品工業(株)、山口果樹園 6月の森ブルーベリーファーム、関口果樹園、新利根牧場、畜産経営研究所 酪農とちぎアグリサポート、神明畜産、JA全農南那須牧場
- 主な就職先
  - 〔農業関連団体〕 JAなすの、JAしおのや、JAしもつけ、(株)JA全農とちぎ、(株)JAエルサポート (株)JAグリーンとちぎ、JA全農とちぎ広域農機センター
  - 〔農業・食品関連企業〕 (株)関東甲信クボタ、(株)斗セキ関東甲信越、日本ニューホランド(株)、高田酪農機 ヤンマーアグリジャパン(株)、宇都宮種苗(株)、カネコ種苗(株)、こいしや食品(株) (株)アキモ、(株)火の魂カンパニー、丸永製菓(株)、(株)ダイユー
  - 〔公務員等〕 栃木県技術員(農業労務)、家畜改良センター
- 進学先 平成25~令和3年度卒  
宇都宮大学 日本農業経営大学校 弘前大学 高崎健康福祉大学  
酪農学園大学 恵泉女学園大学 帝京大学

## 寮生の1日

|       |            |
|-------|------------|
| 7:00  | 起床         |
| 8:00  | 朝食         |
| 9:00  | 1時限目       |
| 10:40 | 2時限目       |
| 12:10 | 昼食         |
| 13:10 | 3時限目       |
| 14:50 | 4時限目       |
| 16:30 | サークル活動     |
| 18:00 | 夕食         |
| 19:00 | 入浴<br>自主学习 |
| 22:00 | 点呼         |
| 23:00 | 消灯就寝       |

## 年間行事

|     |                       |
|-----|-----------------------|
| 4月  | 入学式                   |
| 5月  | 春期校内スポーツ大会            |
| 6月  | 第1回オープンキャンパス          |
| 7月  | 期末試験<br>いちご学科入試①      |
| 8月  | 夏期休暇<br>第2回オープンキャンパス  |
| 9月  | 1年先進的経営体実習            |
| 10月 | 推薦入試<br>校内意見発表会       |
| 11月 | 農大祭                   |
| 12月 | 前期入試・いちご学科入試②<br>冬期休暇 |
| 1月  | 卒論発表会<br>期末試験         |
| 2月  | 後期入試・いちご学科入試③         |
| 3月  | 卒業式                   |



寮(女子寮)



男子寮



女子寮



農大祭(ライブ)



農大祭(販売会)



## 栃木県農業大学校

〒321-3233 栃木県宇都宮市上籠谷町1145-1  
TEL 028-667-0711(代)  
<http://www.pref.tochigi.lg.jp/g63/index.html>  
E-mail:nougyou-dai@pref.tochigi.lg.jp

栃農大

検索

令和4年3月作成